



2023年4月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年6月14日

上場会社名 ANYCOLOR株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5032 URL <https://anycolor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 田角 陸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 兼 経営管理 部長 (氏名) 釣井 慎也 TEL 03 (4335) 4850
 定時株主総会開催予定日 2023年7月28日 配当支払開始予定日 ー
 有価証券報告書提出予定日 2023年7月31日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年4月期の業績（2022年5月1日～2023年4月30日）

（1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期	25,341	78.9	9,410	124.5	9,448	127.7	6,698	139.8
2022年4月期	14,164	85.5	4,191	188.6	4,149	185.9	2,793	198.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年4月期	221.57	208.13	68.4	67.9	37.1
2022年4月期	93.28	—	56.8	53.3	29.6

（参考）持分法投資損益 2023年4月期 ー百万円 2022年4月期 ー百万円

- （注）1. 当社は、2021年12月1日開催の取締役会決議により、2022年1月5日付で株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2022年4月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 2022年4月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの当社株式は2022年6月8日に東京証券取引所グロース市場に上場するまで非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
3. 2023年4月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社株式が2022年6月8日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年4月期	18,473	13,258	71.8	429.08
2022年4月期	9,353	6,318	67.5	210.90

（参考）自己資本 2023年4月期 13,257百万円 2022年4月期 6,315百万円

- （注）当社は、2021年12月1日開催の取締役会決議により、2022年1月5日付で株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2022年4月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月期	6,723	△103	0	12,483
2022年4月期	2,718	△34	△455	5,860

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年4月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2024年4月期の業績予想（2023年5月1日～2024年4月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	30.2	12,700	34.9	12,700	34.4	9,000	34.3	291.29

(注) 1. 詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

2. 2024年4月期(予想)の1株当たり当期純利益は、2023年4月期末の発行済株式数（除く自己株式）で除して算出しております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 10「3. 財務諸表及び主な注記（5）に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年4月期	30,897,485株	2022年4月期	29,943,435株
② 期末自己株式数	2023年4月期	—株	2022年4月期	—株
③ 期中平均株式数	2023年4月期	30,232,955株	2022年4月期	29,943,435株

(注) 2021年12月1日開催の取締役会決議により、2022年1月5日付で株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2022年4月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は「魔法のような、新体験を。」というコーポレート・ミッションのもと、新しいエンターテインメントを提供する会社として、VTuberグループ「にじさんじ」の運営を主軸としたエンターテインメント領域での事業展開を行っております。

当社のVTuberビジネスは、主にYouTubeにおけるライブ配信動画を中心とした動画配信活動によるライブストリーミング領域、当社がIPを有するVTuberのオリジナルグッズや音声を録音したデジタル商品の販売を行うコマース領域、当社所属のVTuberが出演する、音楽をはじめとしたイベントを主催するイベント領域、企業からのタイアップ広告、IPライセンス、メディア出演等の案件であるプロモーション領域の4領域で構成されています。VTuberグループ「にじさんじ」は日本国内を中心に、「NIJISANJI EN」は英語圏を中心にそれぞれ上記4領域での活動に従事しております。

国内VTuberビジネスでは、VTuberグループ「にじさんじ」に所属する日本国内で活動するVTuber数は126名（前年同期比17名増）、YouTube再生時間は624百万時間（前年同期比9%増）となりました。また、「にじさんじオフィシャルストア」や「にじさんじFAN CLUB」等の利用の際に必要なIDであるANYCOLOR IDは934千ID（前年同期比75%増）となりました。海外VTuberビジネスに関しても、英語圏におけるVTuberビジネス「NIJISANJI EN」の拡大をはじめとして注力しており、VTuber数は30名（前年同期比10名増）、YouTube再生時間は132百万時間（前年同期比137%増）となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高25,341,711千円（前年同期比78.9%増）、営業利益9,410,018千円（前年同期比124.5%増）、経常利益9,448,489千円（前年同期比127.7%増）、当期純利益6,698,710千円（前年同期比139.8%増）となりました。

なお、当社は動画コンテンツ関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は17,572,444千円となり、前事業年度末に比べ9,074,664千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が6,622,715千円、売掛金が1,508,370千円及び商品が917,187千円増加したこと等によるものであります。固定資産は901,400千円となり、前事業年度末に比べ45,854千円増加いたしました。これは主に、繰延税金資産が85,144千円増加したこと等によるものであります。

なお、総資産は、18,473,845千円となり、前事業年度末に比べ9,120,518千円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は5,058,781千円となり、前事業年度末に比べ2,334,287千円増加いたしました。これは主に、買掛金が676,217千円、未払法人税等が1,287,819千円増加したこと等によるものであります。固定負債は156,320千円となり、前事業年度末に比べ153,769千円減少いたしました。これは長期借入金が153,769千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,215,101千円となり、前事業年度末に比べ2,180,518千円増加いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は13,258,743千円となり、前事業年度末に比べ6,940,000千円増加いたしました。これは公募増資及び新株予約権の行使に伴い、資本金及び資本剰余金がそれぞれ121,866千円増加したことに加えて、当期純利益6,698,710千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ6,622,714千円増加し、12,483,413千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動により得られた資金は6,723,414千円となりました。これは主に、税引前当期純利益9,448,489千円、仕入債務の増加額676,217千円の計上があった一方で、売上債権の増加額1,508,370千円、法人税等の支払額1,598,955千円及び棚卸資産の増加額917,187千円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動により支出した資金は103,327千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出68,593千円、無形固定資産の取得による支出34,832千円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動により得られた資金は104千円となりました。これは、長期借入金の返済による支出241,186千円、株式の発行による収入241,290千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2024年4月期はにじさんじ、NIJISANJI ENともに継続的な新規デビューと、既存ユニットの更なる強化を積極的に推進してまいります。ビジネス領域別には引き続きコマースとプロモーションが成長を牽引することを見込んでおります。また、にじさんじ、NIJISANJI ENともに海外イベントへの出展や海外企業とのビジネス等を通じて、国外でのファン層の拡大に注力してまいります。

また費用面では、直接変動費率については売上構成の変化や継続的なコスト改善を通じて引き続きの低減に取り組むとともに、その他原価や販管費については、事業規模の拡大に伴う組織や技術、新規事業等への投資と、コスト効率のバランスを取りながら更なる利益率の向上を見込んでおります。

以上の結果、2024年4月期は、売上高33,000百万円（前年同期比30.2%増）、営業利益12,700百万円（前年同期比34.9%増）、経常利益12,700百万円（前年同期比34.4%増）、当期純利益9,000百万円（前年同期比34.3%増）と予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社間の比較可能性を勘案し、当面は、日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえつつ国内の同業他社の適用動向等を鑑み、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年4月30日)	当事業年度 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,860,698	12,483,413
売掛金	2,069,605	3,577,975
商品	488,875	1,406,062
前払費用	65,712	80,606
その他	12,888	24,386
流動資産合計	8,497,779	17,572,444
固定資産		
有形固定資産		
建物	164,899	174,692
減価償却累計額	△28,872	△57,561
建物(純額)	136,026	117,131
工具、器具及び備品	190,450	250,706
減価償却累計額	△98,966	△158,258
工具、器具及び備品(純額)	91,484	92,447
有形固定資産合計	227,510	209,578
無形固定資産		
ソフトウェア	8,410	38,603
無形固定資産合計	8,410	38,603
投資その他の資産		
関係会社株式	37,598	37,598
長期前払費用	963	0
敷金	458,481	408,309
繰延税金資産	121,275	206,419
その他	1,306	890
投資その他の資産合計	619,625	653,218
固定資産合計	855,546	901,400
資産合計	9,353,326	18,473,845

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年4月30日)	当事業年度 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	739,647	1,415,864
1年内返済予定の長期借入金	246,742	159,325
未払金	22,716	41,383
未払費用	367,814	381,341
未払法人税等	1,054,313	2,342,132
契約負債	18,577	111,007
預り金	70,401	92,513
その他	204,281	515,213
流動負債合計	2,724,494	5,058,781
固定負債		
長期借入金	310,089	156,320
固定負債合計	310,089	156,320
負債合計	3,034,583	5,215,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	104,120	225,986
資本剰余金		
資本準備金	2,476,034	2,597,900
資本剰余金合計	2,476,034	2,597,900
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,734,957	10,433,668
利益剰余金合計	3,734,957	10,433,668
株主資本合計	6,315,112	13,257,555
新株予約権	3,630	1,188
純資産合計	6,318,742	13,258,743
負債純資産合計	9,353,326	18,473,845

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2021年5月1日 至2022年4月30日)	当事業年度 (自2022年5月1日 至2023年4月30日)
売上高	14,164,140	25,341,711
売上原価	8,179,805	13,761,557
売上総利益	5,984,334	11,580,154
販売費及び一般管理費	1,793,259	2,170,135
営業利益	4,191,075	9,410,018
営業外収益		
受取利息	39	70
補助金収入	1,140	59,316
その他	312	845
営業外収益合計	1,491	60,232
営業外費用		
支払利息	5,293	3,503
為替差損	6,777	1,723
損害賠償金	27,000	—
株式公開費用	4,482	16,534
その他	—	0
営業外費用合計	43,552	21,760
経常利益	4,149,013	9,448,489
特別損失		
イベント中止損失	150,331	—
特別損失合計	150,331	—
税引前当期純利益	3,998,682	9,448,489
法人税、住民税及び事業税	1,207,644	2,834,923
法人税等調整額	△2,025	△85,144
法人税等合計	1,205,619	2,749,779
当期純利益	2,793,063	6,698,710

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本								新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	104,120	2,476,034	70,000	2,546,034	997,534	997,534	△125,640	3,522,048	3,630	3,525,678
当期変動額										
当期純利益					2,793,063	2,793,063		2,793,063		2,793,063
新株の発行										
自己株式の消却			△70,000	△70,000	△55,640	△55,640	125,640	—		—
新株予約権の行使										
当期変動額合計	—	—	△70,000	△70,000	2,737,423	2,737,423	125,640	2,793,063	—	2,793,063
当期末残高	104,120	2,476,034	—	2,476,034	3,734,957	3,734,957	—	6,315,112	3,630	6,318,742

当事業年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本								新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	104,120	2,476,034	—	2,476,034	3,734,957	3,734,957	—	6,315,112	3,630	6,318,742
当期変動額										
当期純利益					6,698,710	6,698,710		6,698,710		6,698,710
新株の発行	35,190	35,190		35,190				70,380		70,380
自己株式の消却										
新株予約権の行使	86,676	86,676		86,676				173,352	△2,442	170,910
当期変動額合計	121,866	121,866	—	121,866	6,698,710	6,698,710	—	6,942,442	△2,442	6,940,000
当期末残高	225,986	2,597,900	—	2,597,900	10,433,668	10,433,668	—	13,257,555	1,188	13,258,743

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2021年5月1日 至2022年4月30日)	当事業年度 (自2022年5月1日 至2023年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	3,998,682	9,448,489
減価償却費及びその他の償却費	126,080	144,724
受取利息	△39	△70
支払利息	5,293	3,503
イベント中止損失	150,331	—
損害賠償金	27,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△674,295	△1,508,370
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△361,841	△917,187
仕入債務の増減額 (△は減少)	117,458	676,217
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,366	△25,014
その他の負債の増減額 (△は減少)	226,497	506,032
その他	△4,248	△2,523
小計	3,601,550	8,325,801
利息の受取額	39	70
利息の支払額	△5,293	△3,503
事務所移転損失の支払額	△67,420	—
イベント中止損失の支払額	△150,331	—
損害賠償金の支払額	△27,000	—
法人税等の支払額	△633,049	△1,598,955
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,718,495	6,723,414
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△116,818	△68,593
無形固定資産の取得による支出	△1,863	△34,832
関係会社株式の有償減資による収入	27,000	—
敷金の回収による収入	57,141	98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,540	△103,327
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△200,000	—
長期借入金の返済による支出	△255,780	△241,186
株式の発行による収入	—	241,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	△455,780	104
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,248	2,523
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,232,424	6,622,714
現金及び現金同等物の期首残高	3,628,274	5,860,698
現金及び現金同等物の期末残高	5,860,698	12,483,413

- (5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(会計方針の変更)
(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前事業年度(自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)
当社は動画コンテンツ関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- II 当事業年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
当社は動画コンテンツ関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
1株当たり純資産額	210.90円	429.08円
1株当たり当期純利益	93.28円	221.57円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-	208.13円

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2022年6月8日に東京証券取引所グロース市場に上場するまで非上場であり、期中平均株価を把握できないため記載しておりません。
2. 2021年12月1日開催の取締役会決議により、2022年1月5日付で株式1株につき15株の割合で株式分割を行っており、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社株式が2022年6月8日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	2,793,063	6,698,710
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	2,793,063	6,698,710
普通株式の期中平均株式数(株)	29,943,435	30,232,955
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	-	1,952,153
(うち新株予約権)(株)	-	1,952,153

	前事業年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第2回新株予約権 新株予約の数 69個 (普通株式 103,500株) 第3回新株予約権 新株予約権の数 85個 (普通株式 127,500株) 第4回新株予約権 新株予約権の数 30,000個 (普通株式 450,000株) 第5回新株予約権 新株予約権の数 9,500個 (普通株式 142,500株) 第6回新株予約権 新株予約権の数 30,000個 (普通株式 450,000株) 第7回新株予約権 新株予約権の数 18,500個 (普通株式 277,500株) 第8回新株予約権 新株予約権の数 50,700個 (普通株式 760,500株) 第9回新株予約権 新株予約権の数 19,600個 (普通株式 294,000株)	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。